

琵琶湖の経験から湖沼・河川・沿岸の流域管理を学ぶ

～途上国の専門家が琵琶湖博物館・琵琶湖環境化学研究センターを視察～

JICA 関西では、公益財団法人国際湖沼環境委員会（ILEC）の協力のもと、研修「水資源の持続可能な利用と保全のための統合的湖沼・河川・沿岸流域管理」を実施しています。2025 年 1 月 14 日から 2 月 19 日の間、4 か国（エルサルバドル、スリランカ、ニカラグア、バングラデシュ）から 4 名の流域管理に携わる専門家が来日し、自国の湖沼、河川、沿岸の統合的流域管理を改善するために、日本の取り組みや経験を学びます。

湖沼・河川・沿岸は、生態系だけでなく、地域の生活や経済、社会文化にとっても極めて重要な存在ですが、気候変動、人口増加、汚染等の影響により深刻な危機に直面しています。危機的状況は途上国において特に深刻で、水環境問題は喫緊の課題となっています。流域管理は、河川や湖沼、沿岸域等の多くの主体が関係します。本研修は、「組織・体制」、「政策」、「技術」、「参加」、「情報」、「財源」の 6 つの要素を包括的に捉えた管理手法である「統合的湖沼流域管理（ILBM）」を出発点に、湖沼を中心として河川、沿岸域を含む「静水・流水システム（Lentic-Lotic System）」の適切な管理のあり方について学ぶものです。琵琶湖を中心とした多くの関係者による取組について理解を深め、水環境問題の課題解決に貢献することを目的としています。

以下の日程では、水環境保全活動の長い経験と蓄積を持つ、琵琶湖の環境教育の取り組みや、水質検査・多様な主体が連携する流域管理について学びます。取材をぜひご検討ください。（研修参加者へのインタビューの際は英語の通訳がつきます）

【取材可能な日程】※時間はおおよその時間です。

1 月 15 日（水）	13:00-16:30	琵琶湖博物館視察 （環境教育に関する講義及び館内見学）
1 月 16 日（木）	13:00-16:30	琵琶湖環境科学研究所視察 （水質検査・多様な主体が連携する流域管理に関する講義及びセンター内見学）

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 研修業務課 後藤 綾那

TEL 078-261-0383（代表） Email: Goto.Ayana@jica.co.jp

※取材をご希望の方は前日 12:00 までにご連絡ください。詳細をお伝えします。